

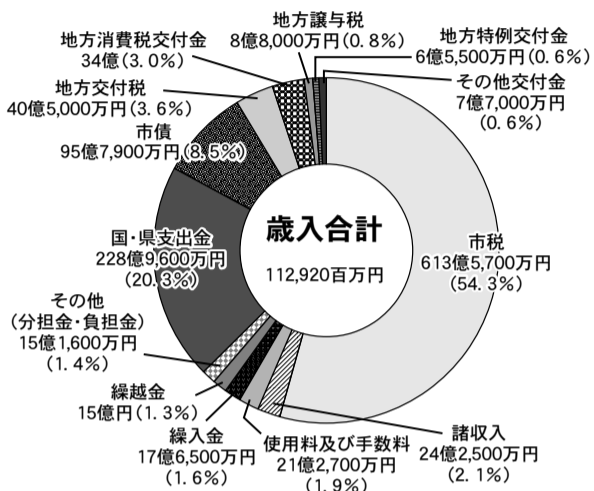
一般会計 1,129億2千万円

11特別会計、病院・水道会計は総額約865億9,800万円

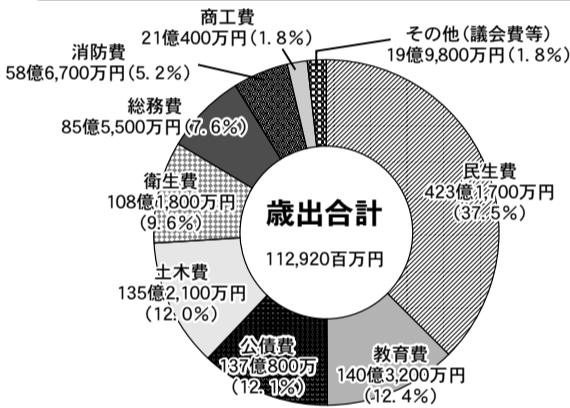
23年度 予算審議

平成23年度 一般会計 当初予算

〈 歳 入 〉



〈 歳 出 〉



問 県にとっても負担になっており、財政的な観点からもこの区画整理事業は見直すべきでは

答 全体の見直しについて、関係事業者や地権者との協議をしながら進めていく。

問 柏北部中央地区土地区画整理事業

答 原因などを検証していく。

問 5216名が登録しており、地震発生直後から対応した。短時間で全町会を確認できた地域が2カ所あったが、地震発生後24時間経過しても、まったく確認できていない地域もあった。

答 また、生命の危険が高くなると思われる72時間に近づいているが、16.5%が未確認となっている。今後、確認できなかった原因などを検証していく。



柏駅周辺の雨水を貯留・処理する篠籠田貯留場



問 23年度予算の中で、石綿管の改良事業があるが、どの程度予定しているのか。

答 石綿管の改良事業については、22年度3月末でほぼ完了する予定である。北部地域の区画整理事業地の中に一部残っているところがあるが、水道管の埋設のときにかえることとなっている。

問 国民健康保険事業特別会計

答 評価を行う。委託を続ける場合には継続費が必要なので、議会において予算の審議もお願いすることになる。

問 下水道事業特別会計

答 下水道整備には汚水管工事と雨水管工事があるが、雨水については公費負担で、汚水については基本的に使用料の収益で整備も維持管理もしていくこととなる。しかし現時点で、汚水については使用料の対象としては7割程度しか回収できておらず、特別会計の中に繰入金が入ってくる。基準外一般会計の繰入金については、受益者負担の見直しと今後設備の更新費用についてもコストとして入れていくといった点により、改善を図

問 公設総合地方卸売市場事業特別会計

答 調査について、調査の内容によっては移転をやめるということもあるのか。

問 後期高齢者医療事業特別会計

答 可能性調査で可能でないとの結果が出た場合には、現市場でやらざるを得ないと考えていく。

問 公設市場民間活力導入可能性調査について、調査の内容によっては移転をやめるということもあるのか。

答 可能性調査で可能でないとの結果が出た場合には、現市場でやらざるを得ないと考えていく。

問 公設市場民間活力導入可能性調査について、調査の内容によっては移転をやめるということもあるのか。

答 可能性調査で可能でないとの結果が出た場合には、現市場でやらざるを得ないと考えていく。

問 公設市場民間活力導入可能性調査について、調査の内容によっては移転をやめるということもあるのか。

答 可能性調査で可能でないとの結果が出た場合には、現市場でやらざるを得ないと考えていく。

一般会計予算



今定例会では、市長から提案された23年度一般・特別・公営企業会計予算について、本会議や委員会で慎重な審議を行いました。

問 23年度実施の予定及び内容は、決まっているのか。

答 2班体制で3日間を予定しているが、内容は未定である。

問 防犯カメラの設置目的、設置場所及びプライバシー保護対策への考え方は。

答 防犯カメラは、全国でワーストの被害が出ているひたたく場所は柏警察署と協議する。また、プライバシー保護対策として、防犯カメラ設置までに本市が管理運用規程を定める。

問 財源確保及び将来の地方税のあり方について、どのように考えているのか。

答 現在の住民税の所得割分10%のうち、市の分が6%、県の分が4%である。本市は中核市であり、県の事務も一部行っているということもあり、中核市市長会を通じてこの案分比率の見直しを要望していく。

問 今回の震災により、県の予算案等に組み替え等がなされた場合、本市の23年度予算にどのような影響が考えられるのか。

答 先日県より、どの程度の被害が生じているのかという聞き取りが行われた。今後、県からの補助金の限度額が80%だったのを50%にする予定である。また、上限額も減らす予定であるが、3年ほどの経過措置を講

問 今回の震災により、県の予算案等に組み替え等がなされた場合、本市の23年度予算にどのような影響が考えられるのか。

答 先日県より、どの程度の被害が生じているのかという聞き取りが行われた。今後、県からの補助金の限度額が80%だったのを50%にする予定である。また、上限額も減らす予定であるが、3年ほどの経過措置を講

問 今回の震災により、県の予算案等に組み替え等がなされた場合、本市の23年度予算にどのような影響が考えられるのか。

答 先日県より、どの程度の被害が生じているのかという聞き取りが行われた。今後、県からの補助金の限度額が80%だったのを50%にする予定である。また、上限額も減らす予定であるが、3年ほどの経過措置を講

問 今回の震災により、県の予算案等に組み替え等がなされた場合、本市の23年度予算にどのような影響が考えられるのか。

答 先日県より、どの程度の被害が生じているのかという聞き取りが行われた。今後、県からの補助金の限度額が80%だったのを50%にする予定である。また、上限額も減らす予定であるが、3年ほどの経過措置を講

問 今回の震災により、県の予算案等に組み替え等がなされた場合、本市の23年度予算にどのような影響が考えられるのか。

答 先日県より、どの程度の被害が生じているのかという聞き取りが行われた。今後、県からの補助金の限度額が80%だったのを50%にする予定である。また、上限額も減らす予定であるが、3年ほどの経過措置を講

問 今回の震災により、県の予算案等に組み替え等がなされた場合、本市の23年度予算にどのような影響が考えられるのか。

答 先日県より、どの程度の被害が生じているのかという聞き取りが行われた。今後、県からの補助金の限度額が80%だったのを50%にする予定である。また、上限額も減らす予定であるが、3年ほどの経過措置を講

問 今回の震災により、県の予算案等に組み替え等がなされた場合、本市の23年度予算にどのような影響が考えられるのか。

答 先日県より、どの程度の被害が生じているのかという聞き取りが行われた。今後、県からの補助金の限度額が80%だったのを50%にする予定である。また、上限額も減らす予定であるが、3年ほどの経過措置を講

問 今回の震災により、県の予算案等に組み替え等がなされた場合、本市の23年度予算にどのような影響が考えられるのか。

答 先日県より、どの程度の被害が生じているのかという聞き取りが行われた。今後、県からの補助金の限度額が80%だったのを50%にする予定である。また、上限額も減らす予定であるが、3年ほどの経過措置を講

問 今回の震災により、県の予算案等に組み替え等がなされた場合、本市の23年度予算にどのような影響が考えられるのか。

答 先日県より、どの程度の被害が生じているのかという聞き取りが行われた。今後、県からの補助金の限度額が80%だったのを50%にする予定である。また、上限額も減らす予定であるが、3年ほどの経過措置を講



ふるさとセンター

特別会計予算

公営企業会計予算

問 特別損失のこの過年度損益修正損について、前年より約100万円安く見積もっている理由は。

答 料金収入のうち、5年間に過ぎると不納欠損で処理しているが、不納欠損の額が毎年少しずつ小さくなってきているのが要因である。

問 23年度予算の中で、石綿管の改良事業があるが、どの程度予定しているのか。

答 石綿管の改良事業については、22年度3月末でほぼ完了する予定である。北部地域の区画整理事業地の中に一部残っているところがあるが、水道管の埋設のときにかえることとなっている。

問 国民健康保険事業特別会計

答 評価を行う。委託を続ける場合には継続費が必要なので、議会において予算の審議もお願いすることになる。

問 下水道事業特別会計

答 下水道整備には汚水管工事と雨水管工事があるが、雨水については公費負担で、汚水については基本的に使用料の収益で整備も維持管理もしていくこととなる。しかし現時点で、汚水については使用料の対象としては7割程度しか回収できておらず、特別会計の中に繰入金が入ってくる。基準外一般会計の繰入金については、受益者負担の見直しと今後設備の更新費用についてもコストとして入れていくといった点により、改善を図